出　向　契　約　書

　○○○○法人（以下「甲」という。）と○○○○法人（以下「乙」という。）は、乙が運営する社会福祉施設において感染症が発生し、職員に不足等が生じるという緊急時に対応するため、甲の職員○○　○○（以下「丙」という。）を応援職員として甲より乙に出向させるにあたり、その取扱いについて下記のとおり契約（以下「本契約」という。）を締結する。

記

（当事者）

第１条　本契約における当事者は以下のとおりとする。

　　　　１．甲　：　○○○○法人　　○○県○○市○○町○丁目〇番〇号

　　　　２．乙　：　○○○○法人　　○○県○○市○○町○丁目〇番〇号

　　　　３．丙　：　○○　○○

（服務・労働条件）

第２条　出向期間中、丙は甲の職員として在籍する一方、次の就業場所において、乙の指揮命令に従い、次の業務に従事する。

　　　　就業場所　：　○○○○○○（○○県○○市○○町〇丁目〇番〇号）

　　　　業務内容　：　○○○○○○業務

　　２　丙の就業時間及び休日等の労働条件について、甲・乙協議の上、別途定めるものとし、乙から甲を通じ丙に対して事前に文書で示すものとする。

　　３　出向期間終了後、乙は甲に対し、丙の勤務実績を通知することとする。

（出向期間）

第３条　出向期間は、令和○年〇月○日より令和〇年〇月○日とする。

　　２　前項の出向期間については、甲・乙協議の上、変更することができるものとする。

　　３　出向期間満了後、感染予防の観点より必要な場合は、甲・乙協議の上、待機期間を設けることができる。

（給与）

第４条　出向期間及び待機期間中の丙に対する給与のうち、基本給及び既存の諸手当等については、甲の給与規定に基づき直接甲が丙に支給する。

　　２　危険手当等、本契約により丙への支払いが特別に発生する手当については、以下の額を乙が負担することとし、甲を通じて丙に支払うものとする。

　　　　１．危険手当（濃厚接触者対応業務）：　○○○○円／日

 　２．危険手当（非濃厚接触者対応業務）：　○○○○円／日

 　３．危険手当（感染エリア業務）：　○○○○円／日

 　４．夜勤手当：　○○○○円／回

　　　　５．通勤手当：　○○○○円／日　*※自宅または第６条に定める宿泊施設からの通勤の場合*

　　　　６．出向旅費：　○○○○円　*※自宅から宿泊施設への交通費*

　　３　前項に関わらず、本契約により発生した経費については、甲・乙協議の上、別途定めるものとする。

（社会保険等）

第５条　丙に係る健康保険、厚生年金保険、介護保険及び雇用保険については、甲において資格を継続する。

　　２　出向期間中の丙に係る労働者災害補償保険については、全て乙の負担において加入する。万一丙が業務上被災した場合、乙はその責を負う。ただし、労災保険の基礎は、甲が丙に支給する金額とする。

（宿泊施設の提供）

第６条　乙は、丙から求めがあった場合は、出向期間中及び出向期間満了後の待機期間中の宿泊施設を丙に提供することとし、その費用を負担する。

（感染の防止）

第７条　乙は、丙への感染症の感染を防止するため、必要な措置を講じるものとする。

（雇用申入れの禁止）

第８条　乙は、出向期間中において、丙に対して雇用の申入れを行ってはならない。

（行為の帰属）

第９条　丙の出向期間中の行為については、乙が一切の責任を負うものとする。ただし、丙が故意又は重大な過失により乙又は第三者に損害を与えた場合は、この限りではない。

（協定の解除）

第10条　甲又は乙は、本契約期間中といえども、相手方が本契約に違反するとき、またはやむをえない事由があるときは本契約を解除することができる。

（その他）

第11条　本契約に定めのない事項又は本契約について疑義を生じた事項については、甲及び乙が誠意を持って協議するものとする。

　本契約締結の証として本書２通を作成し、甲・乙記名押印の上、各自１通を保有するものとする。

令和○年○月○日

甲　　　○○県○○市○○町○丁目〇番〇号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　○○○○法人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表　○○○○　　印

乙　　　○○県○○市○○町○丁目〇番〇号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　○○○○法人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表　○○○○　　印